



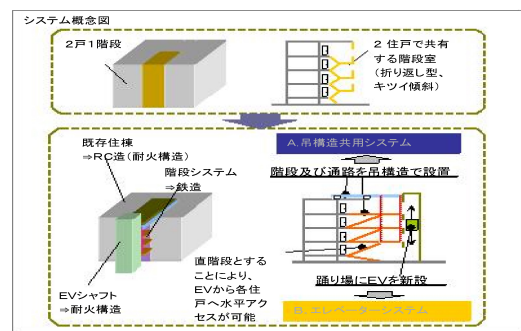
改修前



改修後(試験施工)



吊構造共用部



HC (Hung Corridor) システム (階段室型住棟再生技術)

HCシステムは、高度成長期に計画的に大量に作られた中層階段室型共同住宅のストックに対し、バリアフリー対策等近年の社会的な機能要求を満たしつつ、画一的な住棟デザイン・団地景観を魅力ある団地環境に再生することを目的として、新日本製鐵(株)と共同で開発を行った改修技術です。

本システムは、2002年財団法人ベターリビングの「21世紀の住空間をささえる部本開発コンペ」に入選し、事業化のための試験施工を実施しました。

所在地	君津市
用途	共同住宅 (供用停止住棟への試験施工)
構造・規模	鋼材による吊構造 (階段・通路部分) 4階建て既存住棟に上部2層設置
事業年度	2005年
事業主体	新日本製鐵(株)